厚生労働大臣の定める掲示事項

(令和7年10月1日現在)

1. 入院基本料に関する事項

当院は、「急性期一般入院基本料1」および「結核病棟入院基本料(7対1)」の届出を行っており、各病棟において(日勤, 夜勤あわせて)入院患者さま7人に対して1人以上の看護職員が勤務しています。

2. DPC算定病院に関する事項

当院は,入院医療費の算定にあたり,包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する「DPC対象病院」となっています。 ※医療機関別係数 1.5092(基礎係数 1.0885 + 機能評価係数 I 0.3633 + 機能評価係数 II 0.0574 +救急補正係数 0.0167)

3. 近畿厚生局長への届出に関する事項

当院は,以下の項目について施設基準に適合している旨の届出を行い,所定の診療報酬を算定しています。

1) 入院時食事療養について

入院時食事療養(I)の基準を満たした食事を提供しています。また、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕食については午後6時以降)、適温で提供しております。

2) 基本診療料の施設基準等

2) 基本診療科の施設基準等			
届出項目	受理都	号	算定開始年月日
医療DX推進体制整備加算	(医療 D X)	第1891号	令和7年4月1日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	(病初診)	第46号	平成30年10月1日
歯科外来診療医療安全対策加算2	(外安全2)	第224号	令和7年4月1日
歯科外来診療感染対策加算4	(外感染4)	第8号	令和6年6月1日
歯科診療特別対応連携加算	(歯特連)	第34号	令和4年4月1日
急性期一般入院基本料 1	(一般入院)	第3606号	令和6年10月1日
結核病棟入院基本料(7対1入院基本料)	(結核入院)	第57号	令和6年10月1日
急性期充実体制加算	(急充実1)	第4号	令和6年6月1日
救急医療管理加算	(救急医療)	第7号	令和2年4月1日
超急性期脳卒中加算	(超急性期)	第33号	令和7年2月1日
診療録管理体制加算 3	(診療録3)	第190号	令和5年8月1日
15対1医師事務作業補助体制加算1	(事補1)	第201号	令和2年4月1日
急性期看護補助体制加算の注4に規定する看護補助充 実体制加算1	(急性看補)	第737号	令和6年6月1日
看護職員夜間16対1配置加算1	(看夜配)	第188号	令和7年3月1日
療養環境加算	(療)	第188号	平成25年4月1日
重症者等療養環境特別加算	(重)	第267号	平成23年4月1日
無菌治療室管理加算 1	(無菌1)	第20号	平成26年1月1日
無菌治療室管理加算 2	(無菌2)	第15号	平成26年1月1日
緩和ケア診療加算	(緩診)	第11号	平成24年4月1日
小児緩和ケア診療加算	(小緩診)	第4号	令和7年8月1日
栄養サポートチーム加算	(栄養チ)	第24号	平成23年4月1日
医療安全対策加算 1	(医療安全1)	第153号	平成30年4月1日

届出項目	受理都	号	算定開始年月日
感染対策向上加算 1 (の注5に規定する抗菌薬適正使用体制加算)	(感染対策1)	第64号	令和6年12月1日
患者サポート体制充実加算	(患サポ)	第34号	平成24年4月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア)	第27号	平成28年4月1日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠)	第96号	平成23年4月1日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩)	第71号	平成23年4月1日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ)	第9号	平成23年4月1日
術後疼痛管理チーム加算	(術後疼痛)	第6号	令和5年1月1日
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1)	第162号	令和6年11月1日
バイオ後続品使用体制加算	(バ後使)	第13号	令和6年6月1日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1)	第110号	令和4年10月1日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2)	第7号	平成28年4月1日
データ提出加算2	(データ提)	第66号	平成24年10月1日
入退院支援加算1	(入退支)	第528号	令和7年7月1日
認知症ケア加算1	(認ケア)	第148号	平成30年11月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア)	第3号	令和2年4月1日
精神疾患診療体制加算	(精疾診)	第17号	平成28年4月1日
地域医療体制確保加算	(地医確保)	第34号	令和4年10月1日
特定集中治療室管理料1	(集1)	第42号	令和6年10月1日
小児入院医療管理料 2	(小入2)	第26号	令和4年4月1日
緩和ケア病棟入院料1	(緩1)	第9号	令和3年3月1日
入院時食事療養 (I)	(食)	第1343号	平成23年4月1日

届出項目	受理番	号	算定開始年月日
ウイルス疾患指導料	(ウ指)	第5号	令和3年7月1日
外来栄養食事指導料の注2に規定する施設基準	(外栄食指)	第1号	令和2年4月1日
外来栄養食事指導料の注3に規定する施設基準	(がん専栄)	第6号	令和4年4月1日
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔	(遠隔ペ)	第2号	令和2年4月1日
モニタリング加算 糖尿病合併症管理料	, , ,	第29号	平成23年4月1日
備水内ロガル自生料 がん性疼痛緩和指導管理料	(糖管) (がん疼)	第106号	平成23年4月1日 平成23年4月1日
かんは珍角板和指導管理料イ	(がん指イ)	第82号	令和4年10月1日
がん患者指導管理料口	(がん指口)	第15号	平成26年4月1日
がん患者指導管理料八	(がん指八)	第9号	平成26年4月1日
がん患者指導管理料二	(がん指二)	第2号	令和2年4月1日
外来緩和ケア管理料	(外緩)	第15号	令和5年9月1日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造)	第2号	平成24年6月1日
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管)	第20号	平成24年4月1日
乳腺炎重症化予防・ケア指導料	(乳腺ケア)	第28号	平成30年6月1日
婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管)	第138号	令和2年10月1日
腎代替療法指導管理料	(腎代替管)	第1号	令和2年4月1日
二次性骨折予防継続管理料 1	(二骨管1)	第50号	令和4年11月1日
二次性骨折予防継続管理料3	(二骨継3)	第99号	令和4年11月1日
也域連携小児夜間・休日診療料 2	(小夜2)	第11号	平成30年1月1日
院内トリアージ実施料	(トリ)	第13号	平成24年4月1日
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する	(救搬看体)	第64号	令和2年4月1日
敗急搬送看護体制加算 外来放射線照射診療料		第5号	平成24年4月1日
外未放射核照射診療科 外来腫瘍化学療法診療料 1	(放射診)	第86号	中成24年4月1日 令和6年10月1日
水水	(外化診 I) (外化連)	第43号	令和4年4月1日
生防ル夫加昇 外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療	(外位建)	かもろう	774444/714
外未健瘍化子原法診療科の注例に規定するかん条物療法体制充実加算	(外化薬)	第8号	令和6年6月1日
ニコチン依存症管理料	(二二)	第563号	平成29年7月1日
療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援 加算	(両立支援)	第9号	令和3年1月1日
開放型病院共同指導料	(開)	第80号	平成23年4月1日
がん治療連携計画策定料	(がん計)	第193号	平成30年2月1日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1)	第21号	令和2年4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎)	第58号	平成23年4月1日
プログラム医療機器等指導管理料	(プログラム)	第52号	令和6年6月1日
薬剤管理指導料	(薬)	第328号	平成23年4月1日
医療機器安全管理料 1	(機安1)	第67号	平成23年4月1日
医療機器安全管理料 2	(機安2)	第8号	平成23年4月1日
精神科退院時共同指導料 1	(精退共)	第2号	令和2年4月1日
塩料治療時医療管理料 ★ 中央 表 表 記 表 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	(医管)	第45号	平成23年4月1日
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者 訪問看護・指導料	(在看)	第7号	平成25年1月1日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	(在電場)	第9号	令和4年8月1日
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	(持血測1)	第5号	平成26年4月1日
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動	(持血測2)	第30号	令和5年10月1日
しない持続血糖測定器を用いる場合)	, ,		
遺伝学的検査注1	(遺伝検1)	第36号	令和6年5月1日
骨髄微小残存病変量測定 PDCA1/2)満年子捨本	(骨残測)	第1号	令和元年6月1日 令和4年4月1日
BRCA1/2遺伝子検査 が.4 だ.1 ルプロファイリング検索	(BRCA)		
がんゲノムプロファイリング検査 た天性代謝異常症検査	(がんプロ) (先代異)	第10号 第1号	令和4年4月1日 令和2年4月1日
元大性化謝共吊症快車 HPV核酸検出及びHPV核酸検出	(, , , ,	-	
(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV)	第148号	平成26年4月1日
ウイルス・細菌拡散多項目同時検出 (髄液)	(ウ細髄液)	第6号	令和6年6月1日
倹体検査管理加算(Ⅰ)	(検 I)	第153号	平成23年4月1日
倹体検査管理加算(Ⅱ)	(検Ⅱ)	第74号	平成26年4月1日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝力)	第10号	令和2年4月1日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	(遺伝腫力)	第1号	令和2年4月1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内)	第34号	平成28年10月1
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト 	(歩行)	第33号	平成26年7月1日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド)	第19号	平成24年4月1日
長期継続頭蓋内脳波検査	(長)	第14号	平成23年4月1日
申経学的検査 コードン・ニン t合本が地域が	(神経)	第181号	平成23年4月1日
コービジョン検査判断料	(口一検)	第40号	令和4年4月1日
ト児食物アレルギー負荷検査 カリスト 英語 教徒 野	(小検)	第34号	平成23年4月1日
内服・点滴誘発試験 	(誘発)	第10号 第5号	平成23年4月1日 今和7年8月1日
怪頸静脈的肝生検 前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像に	(肝生検)		令和7年8月1日
	(前立腺)	第9号	令和5年10月1日

届出項目	受理都	号	算定開始年月日
有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼機能検査	(咀嚼能力)	第42号	平成30年11月1日
画像診断管理加算 2	(画2)	第157号	令和2年12月1日
遠隔画像診断 ポジトロン 紫層・コンピューター 紫層海令提撃	(遠画)	第19号	平成24年10月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影 CT撮影及びMRI撮影	(ポ断コ複) (C・M)	第27号 第828号	平成25年3月1日 令和3年4月1日
C T撮影及びMRI撮影	(C · M)	第728号	令和3年4月1日 令和3年4月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C)	第69号	令和2年12月1日
心臓MRI撮影加算	(心臓M)	第52号	令和2年12月1日
乳房MRI撮影加算	(乳房M)	第16号	令和2年12月1日
小児鎮静下MRI撮影加算	(小児M)	第7号	令和2年12月1日
頭部MRI撮影加算	(頭部M)	第4号	令和2年12月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算 	(抗悪処方) (外化1)	第33号	平成23年4月1日 平成23年4月1日
外米化子療法加算 無菌製剤処理料	(郊)	第122号	平成23年4月1日 平成23年4月1日
	(心 I)	第40号	平成25年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	(脳 I)	第260号	平成28年4月1日
運動器リハビリテーション料(I)	(運 I)	第220号	平成26年3月1日
呼吸器リハビリテーション料(I)	(呼 I)	第198号	平成26年3月1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ)	第25号	平成26年3月1日
リンパ浮腫複合治療料	(リン複)	第5号	令和元年11月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2)	第37号	平成26年4月1日
療養生活継続支援加算 認知療法・認知行動療法 1	(療活継) (翌 1)	第16号 第7号	令和4年5月1日 平成24年4月1日
認知療法・認知付勤療法 エタノールの局所注入 (甲状腺)	(認1) (工夕甲)	第11号	平成24年4月1日 平成23年4月1日
エタノールの局所注入(甲状腺)	(工夕副甲)	第9号	平成23年4月1日
人工腎臓	(人工腎臓)	第9号	平成30年4月1日
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2)	第42号	令和5年4月1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水)	第58号	平成28年8月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢)	第58号	平成28年11月1日
ストーマ合併症加算	(スト合)	第12号	令和6年6月1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。) 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	(組再乳)	第21号	平成30年7月1日
(同種骨移植(非生体) (同種骨移植(特殊なものに限る)))	(同種)	第2号	平成28年4月1日
椎間板内酵素注入療法	(椎酵注)	第3号	令和2年4月1日
緊急穿頭血腫除去術 内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	(緊穿除)	第8号	令和6年6月1日
内視視下脳腫瘍生快術及び内視視下脳腫瘍摘出術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	(内脳腫)	第2号	令和4年4月1日
脳利威表量値及例(現金内電極値及例を含む。) 及び脳刺激装置交換術 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脳刺) (脊刺)	第27号	平成23年4月1日 平成23年4月1日
癒着性脊髄くも膜炎手術	<u> </u>		,,,,,
(脊髄くも膜剥離操作を行うもの) 緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術	(癒脊膜) (緑内イ)	第3号 ————— 第15号	令和4年4月1日 ——————— 令和2年5月1日
(プレートによるもの)) 緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入	(緑内眼ド)	第19号	令和2年5月1日
術) 緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))	(緑内ne)	第21号	令和4年8月1日
経外耳道的内視鏡下鼓室形成術	(経内鼓)	第4号	令和4年6月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術 (軟口蓋悪性腫瘍腫術を含む)	(鏡咽悪)	第1号	令和2年4月1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	(鏡喉悪)	第1号	令和2年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネル リンパ節生検 (併用)	(乳セ1)	第41号	令和2年12月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算2及び センチネル リンパ節生検(単独) ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術	(乳セ2)	第26号	平成23年4月1日
グル元填入工孔房を用いた孔房再建制 (乳房切除後)	(ゲル乳再)	第20号	平成30年7月1日
乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	(乳腺ラ)	第3号	令和6年6月1日
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔拡胸支)	第1号	令和2年4月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦悪支)	第2号	平成30年9月1日
胸腔鏡下縦隔良性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦支)	第2号	平成30年9月1日
胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び1肺葉を超えるものに限る)(内視鏡支援手術を用いる場合)	(胸腔肺支)	第5号	令和6年6月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪区)	第2号	平成30年8月1日

(胸腔肺悪)

平成30年8月1日

胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超え

るもの) (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)

3)特掲診療料の施設基準等 	受理番	<u></u> 1	算定開始年月日	
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術	文理館	75	异疋用炉平月口	 腹腔鏡下仙骨膣固
	(胸腔食悪支)	第2号	令和5年3月1日	(内視鏡手術用支
経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの)	(経特)	第71号	令和6年6月1日	腹腔鏡下膣式子宮 (内視鏡手術用支
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中)	第16号	平成23年4月1日	腹腔鏡下子宮悪性
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(~)	第150号	平成23年4月1日	体外式膜型人工肺
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	(大)	第72号	平成23年4月1日	胃瘻造設術(経皮
経皮的下肢動脈形成術	(経下肢動)	第10号	令和5年10月1日	胃瘻造設術、腹腔
腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)	(腹リ傍側)	第4号	令和4年4月1日	数表第2章第10部
腹腔鏡下胃切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃切支)	第4号	平成30年12月1日	医科点数表第2章 手術(遺伝性乳癌
腹腔鏡下噴門側胃切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹側胃切支)	第4号	平成30年12月1日	除術に限る。) 医科点数表第2章
腹腔鏡下胃全摘術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃全)	第4号	平成30年12月1日	手術(遺伝性乳癌 属器腫瘍摘出術に
バルーン閉塞下逆行性経静脈的閉塞術	(バ経静脈)	第20号	令和7年2月1日	周術期栄養管理実
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術 (胆嚢床切除を伴うもの)	(腹担床)	第5号	令和4年4月1日	輸血管理料 I 輸血適正使用加算
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝)	第41号	令和4年12月1日	コーディネート体
腹腔鏡下肝切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹肝支)	第1号	令和5年7月1日	人工肛門・人工膀 胃瘻造設時嚥下機
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切)	第4号	平成24年7月1日	麻酔管理料(I)
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膵切支)	第6号	令和6年5月1日	麻酔管理料(Ⅱ) 歯科麻酔管理料
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸)	第17号	平成24年4月1日	放射線治療専任加
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹結悪支)	第10号	令和5年12月1日	外来放射線治療加
腹腔鏡下直腸切除・切断術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支)	第5号	令和3年1月1日	高エネルギー放射 1回線量増加加算
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	(腎)	第40号	平成23年4月1日	強度変調放射線治
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎尿支器)	第4号	平成28年4月1日	画像誘導放射線治 体外照射呼吸性移
腹腔鏡下腎盂形成手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腎形支)	第1号	令和2年4月1日	定位放射線治療 定位放射線治療吗
膀胱水圧拡張術	(膀胱八間)	第8号	平成23年4月1日	画像誘導密封小絲
	(נפוז יטעוכעו)	C-06K	1/3,254-1/11	保険医療機関間の
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 (内視鏡手術支援機器を用いる場合を含む)	(腹膀胱悪支)	第1号	平成30年4月1日	病理診断管理加算 悪性腫瘍病理組織
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀)	第8号	平成24年7月1日	口腔病理診断管理
尿道狭窄グラフト再建術	(尿狭再)	第8号	令和6年6月1日	クラウン・ブリッ
人工尿道括約筋植込・置換術	(人工尿)	第7号	平成24年8月1日	看護職員処遇改善
精巣温存手術	(精温)	第6号	令和6年6月1日	外来・在宅ベース
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前)	第9号	平成26年4月1日	歯科外来・在宅べ
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器)	第4号	平成25年9月1日	入院ベースアップ 酸素の購入価格

届出項目	受理	悉 是	算定開始年月日
個山坂日 腹腔鏡下仙骨膣固定術	又生	ヨケ ニーニー	异化册如千万口
腹腔- 加育陸回正例 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹仙骨固支)	第8号	令和5年5月1日
腹腔鏡下膣式子宮全摘術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膣子内支)	第9号	令和6年9月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	(腹子)	第8号	令和6年4月1日
体外式膜型人工肺管理料	(体膜肺)	第3号	令和4年4月1日
胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下 胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)医科点 数表第2章第10部手術の通則の16に規定する手術	(胃瘻造)	第31号	平成26年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に規定する 手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切 除術に限る。)	(乳切遺伝)	第7号	令和4年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に規定する 手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附 属器腫瘍摘出術に対する乳房切除術)	(子宮附遺伝)	第10号	令和4年4月1日
周術期栄養管理実施加算	(周栄管)	第9号	令和7年8月1日
輸血管理料 I	(輸血 I)	第5号	平成23年4月1日
輸血適正使用加算	(輸適)	第13号	平成24年4月1日
コーディネート体制充実加算	(コ体充)	第6号	令和3年6月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前)	第15号	平成24年4月1日
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥)	第21号	平成26年4月1日
麻酔管理料(I)	(麻管 I)	第392号	平成23年4月1日
麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ)	第10号	平成27年3月1日
歯科麻酔管理料	(歯麻管)	第7号	令和4年4月1日
放射線治療専任加算	(放専)	第18号	平成23年4月1日
外来放射線治療加算	(外放)	第10号	平成23年4月1日
高エネルギー放射線治療	(高放)	第26号	平成23年4月1日
1回線量増加加算	(増線)	第12号	平成30年4月1日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度)	第5号	平成23年4月1日
画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘)	第18号	平成30年9月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策)	第2号	平成24年4月1日
定位放射線治療	(直放)	第7号	平成23年4月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策)	第3号	平成24年4月1日
画像誘導密封小線源治療加算	(誘密)	第3号	平成28年6月1日
保険医療機関間の連携による病理診断	(連携診)	第32号	令和2年8月1日
病理診断管理加算 2	(病理診2)	第13号	令和2年5月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組)	第4号	平成30年4月1日
口腔病理診断管理加算 2	(口病診2)	第4号	令和2年4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管)	第2061号	平成23年4月1日
看護職員処遇改善評価料57	(看処遇57)	第5号	令和6年4月1日
外来・在宅ベースアップ評価料(I)	(外在べ I)	第387号	令和6年6月1日
歯科外来・在宅ベースアップ評価料(I)	(歯外在べ I)	第170号	令和6年6月1日
	(入べ82)	第1号	令和6年6月1日
T分表の味 1 /正枚	(#4))//	//T-10-CE-1 □	A 703 5 4 D 4 D

(酸単)

第13651号 令和7年4月1日

4) 医科点数表第2表第10部手術の通則の5及び6に掲げる手術及び年間手術症例数(令和6年1月~令和6年12月)

1) ETIMESTATION TO THE			×V (13.1H	0 1 / J	
・区分1に分類される手術		キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	15件	6 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	4 4 件
アの頭蓋内腫瘤摘出術等	12件	・区分3に分類される手術	0.//±	 冠動脈,大動脈バイパス移植術(人工心肺	
イ 黄斑下手術等 ウ 鼓室形成手術	130件 21件	ア 上顎骨形成手術等 イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	0件 9件	を使用しないものを含む。) 及び体外循環	0件
工 肺悪性腫瘍手術等	143件	ウ バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	3件	を要する手術	0.4 //L
オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	1件	エ 母指化手術等 オ 内反足手術等	8件 0件	経皮的冠動脈形成術 急性心筋梗塞に対するもの	9 1 件 2 7 件
・区分2に分類される手術 ア 靭帯断裂形成手術等	2件	カーの反と子が守力の会員の保証を表現しています。	4件	不安定狭心症に対するもの	8件
分別市の最下成子です イン水頭症手術等 インドロボール インドロボール	3 0 件	キ 同種死体腎移植術等	0件	その他のもの	56件
ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	3件	・区分4に分類される手術	745件	経皮的冠動脈粥腫切除術 経皮的冠動脈ステント留置術	0件 167件
工 尿道形成手術等	2件	・その他の区分に分類される手術 4 人工関節置換術	289件	急性心筋梗塞に対するもの	14
オ 角膜移植術 カ 肝切除術等	0件 57件		0件	不安定狭心症に対するもの	13件
カー かいまかり	3 / 1+	3 30707日 NBBX 至十八38 1 回	011	その他のもの	153件

- 5) 分娩件数, 配置医師及び配置助産師数(令和6年1月~令和6年12月)
 - ・分娩件数 165件 ・配置医師数 6名 ・配置助産師数 30名

4. 保険外併用療養費等(選定療養)に関する事項

区分(個室)	料金(1日につき・税込)	病棟	部屋番号	付帯設備
		6 C病棟	6C16 6C17	
A 室	8,800円	7 C病棟	7C16 7C17	
		7 D病棟	7D17 7D18 7D19 7D29 7D30 7D31	
		6 D病棟	6D19	
B 室	11,000円	3 D病棟	3D18 3D19 3D20 3D25 3D26 3D27	
		7 D病棟	7 D 2 O	
		6 C病棟	6C2O 6C21 6C22 6C23	
C 室	12,400円	6 D病棟	6D20 6D21 6D22	
		7 C病棟	7C20 7C21 7C22 7C23	
D 室		3 A病棟	3A13 3A17 3A26 3A27 3A28	
		4 A病棟	4A11 4A14 4A15 4A22 4A23 4A24 4A25 4A26	
	17 200	4 B病棟	4824 4828 4829	
	17,200円	5 A病棟	5A13 5A14 5A15 5A18 5A25 5A26	
		5 B病棟	5B25 5B26	
		6AB病棟	6A11 6A12 6A13 6A14 6A15 6A18	
		3 A病棟	3 A 1 1 3 A 1 2	
		4 A病棟	4A12 4A13 4A16 4A17 4A18	
E 室	18 600	4 B病棟	4B12 4B13 4B14 4B15 4B16 4B17 4B25 4B26	洗面台・トイレ・
E 至	18,600円	5 A病棟	5A16 5A17	シャワー
		5 B病棟	5B27 5B28 5B29	
		6 A病棟	6A16 6A17	
F 室	13,200円	5 E病棟	5E14 5E15 5E16 5E17 5E18 5E19 5E20	洗面台・トイレ・ シャワー・緑地

2) 400床以上の地域医療支援病院においての初診・再診について

他の医療機関からの文書による紹介によらず、直接来院された初診の患者さまについては、初診に係る費用として7、700円 (歯科は5,500円)のご負担を、また他の医療機関に対し文書による紹介を行う旨の申出を行ったにもかかわらず再度受診された 患者様については、再診に係る費用として3,300円(歯科は2,090円)のご負担をいただいています。ただし、緊急その他や むを得ない事情により来院された場合は,この限りではありません。

3) 入院期間が180日を超える入院について

患者さまの事情により、入院期間が180日を超える入院については、厚生労働大臣が定める状態にある患者さまを除き、1日につき 別途料金が必要となります。

区分	料金(1日につき・税込)	備考
急性期一般入院基本料1	2,780円	入院基本点数の15%に消費税10%を加算した額

4) 多焦点眼内レンズを使用する白内障手術の選定療養について

当院は多焦点眼内レンズの白内障手術を行う医療機関として届出をしています。多焦点眼内レンズを使用する白内障手術を受ける場合, 当院では選定療養の費用として,通常の診療費とは別に以下の金額をご負担いただきます。

多焦点眼内レンズの種類	金額(税込)	多焦点眼内レンズの種類	金額(税込)
クラレオン パンオプティクス トリフォーカル	225,710円	テクニス オデッセイ オプティブルー	214,710円
クラレオン パンオプティクス トーリック トリフォーカル	247,710円	テクニス オデッセイ トーリック オプティブルー	236,710円
クラレオン ビビティ オーノトミー	225,710円	テクニス ピュアシー オプティブルー	214,710円
クラレオン ビビティ トーリック オーノトミー	247,710円	テクニス ピュアシー トーリック オプティブルー	236,710円

白内障手術自体は、通常の単焦点眼内レンズと変わらず保険が適用されます。多焦点眼内レンズを選択することで増える費用についてのみ、 自費で追加費用をお支払いいただくことになります。詳しくはこちらをご覧ください。

5. 保険外負担に関する事項

当院では、紙おむつ代、証明書・診断書料など保険診療の対象とならないサービスにつきまして、その利用日数、使用量、利用回数に応じ た実費のご負担をお願いしています。

6. 外来診療標榜時間について

月曜日~金曜日 午前8時30分~午後5時